

うつわの秋

2026年10月2日(金)～11月3日(火)

Vol.07

茶菓一服

坂倉新兵衛窯
坂倉善右衛門窯
坂田泥華窯
新庄助右衛門窯
田原陶兵衛窯



長門湯本温泉
NACATO YUMOTO ONSEN

Vol.07 ～茶菓一服～ 2026年10月2日(金)～11月3日(火)

うつわの秋



うつわの秋特設サイト

長門湯本温泉では、2020年の温泉街リニューアル以降、「オソト天国」をテーマに、温泉街のそぞろ歩きを楽しめるまちづくりに取り組んでいます。同年に始まった「うつわの秋」は、深川窯の全5つの窯元、8人の作家が温泉街に出展し、三ノ瀬に息づく萩焼文化を温泉街で体験いただける催しで、まちづくりの一環として、温泉街に点在する展示会場や店舗を巡りながら、深川萩の作品や催しを楽しんでいただけるよう、毎年さまざまな試みを重ねてまいりました。第7回目となる本年のテーマは「茶菓一服」。和菓子作家・一方隅呀(いっぽうずみ さえ)氏をお招きし、江戸期より茶陶として親しまれてきた深川萩の茶碗と、季節の和菓子で、ゆっくりとお過ごしいただくひとときをお届けいたします。また、温泉街の各店舗でも、街歩きの中で深川萩と和菓子の響き合いとともに、萩焼の魅力を幅広くお楽しみいただけます。

はぎやきふかわがま

萩焼深川窯の歴史と出展作家

萩焼は、豊臣秀吉が朝鮮に出兵した16世紀末、文禄・慶長の役(1592～97)の際、毛利輝元公が朝鮮李朝の陶工李勺光・李敬を招致したことに始まります。その約半世紀後、承応2年(1653年)蔵崎五郎左衛門が同族の勘兵衛とともに、現在の長門市深川湯本三ノ瀬での独立窯業を願い出て許しを得たのち、赤川助左衛門、同助右衛門一族、最後に李勺光の孫・山村平四郎光俊も移住し、明暦3年(1657年)、「三ノ瀬焼物所」が創業されます。ここから約360年、「三ノ瀬深川窯」は茶陶器として確たる地歩を占めながら発展を遂げています。2020年から開催している「うつわの秋」には、三ノ瀬深川窯の全5つの窯元、8人の作陶家が出展いたします。

坂倉新兵衛窯

坂倉善右衛門窯

坂田泥華窯

新庄助右衛門窯

田原陶兵衛窯



十六代 坂倉新兵衛



坂倉一溪



十代 坂倉善右衛門



坂田澄治



十四代 新庄貞嗣



新庄紹弘

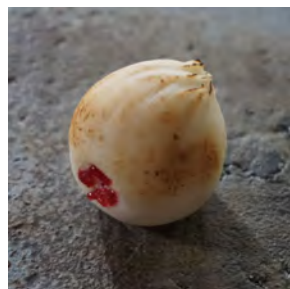


十三代 田原陶兵衛



田原崇雄

特別企画 茶菓一服 ～深川萩 × 和菓子 コラボレーション～



和菓子作家・一方隅呀氏が会期に先立ち、深川萩の全5窯を訪ね、作家や作品に触れながら、それぞれのうつわに合わせた和菓子を制作。うつわの秋の期間中は、深川萩の茶碗で味わうお抹茶とともに、そのうつわから生まれた和菓子を、温泉街のさまざまな場所でお楽しみいただけます。

和菓子作家 呀(一方隅 呀／いっぽうずみ さえ)

2019年、2021年、2022年、2025年と京菓子コンテストで受賞。和菓子教室やオーダーメイド和菓子の製作も行う。自然の儚さや美しさなど神秘的な世界観を大切に和菓子で表現しています。



INSTAGRAM

※会期中の各店舗でのコラボレーションと、恩湯広場での喫茶会については、「関連イベント」(裏面)をご覧ください。

メイン会場とサテライト会場

メイン会場の「まちの番台」と、温泉街に点在する4つのサテライト会場。会場ごとに異なる表情のうつわが並びます。恩湯では、会期にあわせて「湯道展」を開催いたします。秋の温泉街を歩きながら、深川萩の世界をお楽しみいただけます。



湯道展

うつわの秋の会期にあわせて、2023年「湯道文化賞」最高賞を受賞した長門湯本温泉 恩湯にて「湯道展」を開催いたします。湯道は、入浴を心身を整える一つの「道」としてとらえる文化。深川萩の16代坂倉新兵衛氏が手がけた湯道具もあわせて展示します。

会場：長門湯本温泉 恩湯

期間：2026年10月9日(金)～11月10日(火)

営業時間 11:00～17:00 会期中無休



美祢方面 →



ながとゆもと おんせん

長門湯本温泉

長門湯本温泉は、山口県でもっとも古い約600年の歴史をもつ山間の温泉郷。3年間に及ぶリニューアルを終えた温泉街には、川沿いにのびる飛び石や川床、街中を照らす幻想的なライトアップのほか、長門焼き鳥や瓦そば、クラフトビール醸造所など、楽しめる場所がたくさんです。うつわの秋の観覧とあわせて是非そぞろ歩きを満喫してください。



INSTAGRAM



HOME PAGE

関連イベント

「うつわの秋」の期間中、様々な関連イベントを開催いたします。各店舗の  マークは、和菓子作家・一方隅冨氏とのコラボレーションメニューをご提供する期間です。ぜひあわせてお楽しみください。※各会場での和菓子コラボは数に限りがございます。売り切れの際にはご容赦ください。



うつわの秋 喫茶会

音信川のほとり、緑に囲まれた恩湯広場でひらく、秋の小さなお茶会。深川萩の茶碗でお抹茶と和菓子を味わいながら、器を手がけた萩焼作家と和菓子作家・一方隅冨氏のお話に耳を傾けます。一方隅氏が、深川萩のうつわに合わせて和菓子を仕上げる様子も目の前で。川の流れをそばに感じながら、うつわと菓子、それぞれのつくり手とともに一服を楽しむひとときです。

場所：恩湯広場

開催日時：10月17日(土)14:00～、16:00～

10月18日(日)11:00～、14:00～、16:00～

受付：事前予約制(各回定員8名)

料金：2,750円(税込／お抹茶・特製和菓子付)



うつわの秋特設サイト

喫茶会や金継ぎ、ツアー等のご予約は上記 QR コードよりお申し込み下さい。



cafe&pottery 音

cafe&pottery 音は、深川萩の作家自らが共同運営する、音信川を望むカフェ&ギャラリー。会期を通じて、作家自らが手がけた茶碗と、一方隅氏がうつわの秋のために仕立てた特製和菓子をお楽しみいただけます。

場所：cafe&pottery 音

開催日：期間中(休 水・木)

時間：10:00～16:00

受付：予約不要

10/2～11/3 特製和菓子＋お抹茶メニュー



SOIL Nagatoyumoto

山口県の指定文化財でもある「萩焼深川古窯跡群」の本窯跡の見学や田原陶兵衛工場のギャラリーを訪問し、深川萩の歴史と文化を楽しんでいただける、深川窯訪問ツアーを開催いたします。

場所：SOIL Nagatoyumoto(集合)

開催日：期間中毎日 時間：11:00～12:00

受付：事前予約制(定員1～10名)

料金：2,500円(税込)

10/2～10/12 深川窯ツアーでの特製和菓子ご提供



cafe&pottery 音

うつわの秋開催期間中の cafe&pottery 音では、金継ぎがはじめてという方でも気軽に参加していただけるよう、2～3時間程度で修復する金継ぎを体験していただけます。

場所：cafe&pottery 音

開催日：10月14日(水)・15日(木)

時間：13:00～16:00

受付：事前予約制(定員5名)

料金：5,000円(税込／飲み物・茶菓子付)



あけぼのカフェ

深川萩のお茶碗とあけぼのカフェのどらやきを詰めた茶箱セット。温泉街のお気に入りの場所で野点をお楽しみいただけます。

場所：あけぼのカフェ

開催日：期間中毎日

時間：14:30～17:00

受付：カフェにて直接お申し込み

料金：1,000円(税込)

10/23～11/3 特製和菓子付き野点セット



玉仙閣

田原崇雄氏によるTシリーズのうつわで、長門の特製プリンをお召し上がりいただけます。リニューアルした玉仙閣のロビー空間にて、深川萩を楽しんでいただけます。

場所：玉仙閣ロビー

開催日：期間中毎日(※休館日は玉仙閣公式HPをご確認ください)

時間：11:00～17:00

受付：予約不要

10/9～10/18 特製和菓子＋Tシリーズのコーヒーセット



THE BAR NAGATO

十三代田原陶兵衛氏が手がけるうつわで、長門市初のカラフトジン「青舞(オーブ)」を使った「うつわの秋」限定ドリンクをお楽しみいただけます。

場所：THE BAR NAGATO

開催日：期間中(休 月)

時間：18:00～24:00

受付：予約不要

10/16～10/25 特製和菓子＋カクテルのペアリング



365+1 BEER

365+1 BEER との特別なコラボレーション作品を制作中。作陶の過程を垣間見られる展示を通じて、深川萩と長門湯本のクラフトビールが合う時間をお楽しみいただけます。

場所：365+1 BEER

※開催日時はInstagram(@sanrokuroku_beer)をご確認ください

10/16～10/25 特製和菓子＋ビールのペアリング



うつわの菓子箱

うつわの秋公式クッキー

うつわの秋の期間だけのオリジナルクッキーを販売いたします。長門湯本温泉で焼き菓子のブランドを主宰する ainone が、地元の素材を活かして焼き上げた、この時期だけの一品。深川萩のうつわで淹れたお茶のお供に、秋の温泉街のおみやげとしてお楽しみください。

販売場所：まちの番台・恩湯喫茶室・cafe&pottery 音ほか

販売期間：10月2日(金)～11月3日(火)

料金：2,500円(税込)

こちらの商品は大変人気のため、オンラインにて事前予約を受け付けています。(数量限定・会場でのお渡しのみ)詳しくは右記のQRコードよりHPをご確認ください→



うつわの秋

特設サイト <https://fukawahagi.jp/utsuwanoaki2026/>

主催：萩焼深川窯振興協議会 / 長門湯本温泉まち株式会社